施設利用計画書（超高速光伝送実証設備）

令和　　　年　　月　　日

国立研究開発法人情報通信研究機構

オープンイノベーション推進本部長　殿

機関名

代表者役職

代表者氏名

国立研究開発法人情報通信研究機構の下記の助成事業研究開発プロジェクトを実施するにあたり、以下の 超高速光伝送実証設備の施設利用計画を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 助成事業採択番号 |  |
| 研究開発プロジェクト名 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 計画担当者 | (氏　名) |  | （職名）　 |
| 所属機関 | (名　称) | 　 |
| (住　所) | 〒 |
|  |
|  | (電子メールアドレス) | (電話番号)　 |

|  |  |
| --- | --- |
| １．利用する施設（利用する施設に☑を入れてください。） | □ 超高速光伝送実証設備 |
| ２．利用する実験装置（利用する実験装置を全て選択してください。） | □ (１) 光送受信特性評価システム□ (２) 長距離伝送システム（10,000㎞）□ (３) 大容量伝送システム（3,000㎞）□ (４) マルチコア光ファイバ伝送システム |
| ３．施設・設備を利用する機関名（今回の施設利用に参加する全ての機関名を記入してください。） |  |
| ４．利用の目的と概要 |  |
| ５．利用の日又は期間 | 利用の日又は期間： |
| ６．持ち込み実験機器、情報通信機器 | 有　・　無「有」の場合は、項番９.に詳細を記載してください。 |
| ７．その他特記事項 |  |

（記入に当たっての注意事項）

* 「３．利用する機関名」は、略称ではなく正式名称を記入してください。

８．利用者の構成員一覧：（構成員が多い場合は別紙とすること）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　　　　名 | 所属（学生の方は学部・学年） | \*研究員/補助員登録（有・無） | \*\*機器・薬品等の使用経歴 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |
| １０ |  |  |  |  |

\*助成事業研究開発プロジェクトの研究員/補助員登録をしていない場合は当該助成事業との関わり等を記載してください。

\*\*学部生等の光伝送実験装置等を利用した経験が十分でない場合:「実験室・測定室では光伝送実験装置等の実務経験者もしくはＮＩＣＴ研究者・技術者と行動を共にします。」の一文を記載のこと。

装置・薬品等の利用経験・実務経験の有無により、装置の利用が制限もしくは不許可とされることがあります。

９．持ち込み予定の実験機器、情報通信機器（パーソナルコンピュータ、携帯端末等）、数量、利用目的、消費電力等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： | ２ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： |
| ３ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： | ４ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： |
| ５ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： | ６ | 名称（型番）：数量：利用目的：消費電力： |

総消費電力（各消費電力が不明な場合）：

（記入に当たっての注意事項）

「９．持ち込み予定の実験機器、情報通信機器（パーソナルコンピュータ、携帯端末等）、数量、利用目的、消費電力等」については、以下のとおり記入してください。

（１）機器等ごとに数量及び利用目的を記入してください。

（２）機器等で型番がわかるものは、それぞれの機器等の型番も記入してください。

（３）電力を使用する機器等の場合には、機器等ごとに消費電力を記入してください。ただし、機器等ごとの電力がわからない場合には、全ての機器等の総消費電力を記入してください。

（４）記入する欄が足りない場合は、適宜追加の上、記入してください。

１０．今後の利用の予定

当機構において、今後の施設等の利用希望を把握するため、今回の利用以降、年度内又は次年度に超高速光伝送実証設備の施設等の利用を予定している場合には、そのスケジュールにつき、わかる範囲で記入してください。